2-2 指導者ネットワークによる活動

認知症介護指導者大府ネットワークの活動

【設立】平成19年5月25日

【目的】認知症介護指導者の連携を深め、指導者として取り組むべき課題を共有し、指導者の資質の向上及び地位の確立を図るとともに、大府センターや関係機関との連携を通じて、認知症の人に対するサービスの質の向上や、認知症介護の普及に努めることを目的とする。

【活動内容】

- (1)会員相互の情報および意見交流の場を設けて、継続した自己啓発および自己研鑽に努められるよう継続的に支援する。
- (2)指導者にかかわる全国ネットワーク並びに府県市の指導者の活動を基盤にして、ネットワークを構築すると共に、関係機関と必要な連携を図る。
- (3)認知症介護に関する様々な課題について、互いに相談や援助しあえる環境を作る。
- (4)認知症介護実践研修における指導者の役割を明確にして地位の確立を図る。
- (5)地域社会に対して認知症への理解を促進し、認知症介護 の学識や技能を提供することで地域における福祉の推進に寄 与する。
- (6)認知症介護に関する学識や技能の蓄積を図り、会員及び関係者に還元する。
- (7)大府ネットワークは大府センターや他の関係機関と連携を図るものとする。
- (8)その他認知症介護にかかる必要な事業を行う。

【会員数】370名(H26.11現在)

【平成26年度活動予定・実績】

- ☆平成26年度大府ネットワーク総会、研修会5月9日(名古屋)約80名参加「認知症ライフサポートモデル(認知症ケアモデル)」宮島 渡代表
- ☆研究会9月27日~28日(松本)約45名参加 研修会「高次脳機能障害とは」甲州リハビリテーション病院 院長 市瀬 祐一氏など
- ☆近畿西ブロック研修会11月9日(大阪)約100名参加 実践報告「組織~地域における'人を育てる取り組み'」 基調講演「舞妓さんの人材育成から学ぶ」~言葉のチカラ 京都女子大学 准教授 西尾久美子氏
- ☆全体研修会11月29日~30日(名古屋) 研修会「ディズニーリゾートの人材育成から学ぶ」 JSパートナー(株)代表取締役 福島文二郎氏 約360 名参加
- 実践報告 「地域で活躍する認知症介護指導者」指導 者他5組 約60名参加
- ☆近畿東ブロック研修会27年2月28日(奈良) 研修会「奈良発!認知症ケアにおける地域包括ケアの可能性」(予定)
- OHBU通信の発行(年2回)
- ☆全国ネットワーク設立に向けての説明会の開催(大阪・名古屋)
- ☆全国の認知症介護指導者優良実践事例集の作成(3 ネットワーク共同)
- ☆認知症介護指導者の倫理綱領の策定